

3. まとめ

令和4年度の下水道事業は、下水道施設の耐震化や総合的な浸水対策など、下水道機能維持のための取り組みを着実に進めたほか、合流式下水道の改善など、水環境・地球環境保全にも引き続き取り組みました。

将来的に使用料収入など経営資源が減少していく一方、下水道施設の老朽化対策などにかかる費用が増加していくことから、より一層厳しい経営状況になることが見込まれます。そのため、「中期経営計画」に基づき着実に事業を実施するとともに、引き続き市民の皆さまが日々安心して下水道を使い続けられるよう、効率的・効果的な事業運営に取り組んでまいります。

〈仙台市ホームページもご覧ください〉

この「お知らせ」で紹介した取り組みの他にも取り組み実績をとりまとめています。詳細は、仙台市ホームページに掲載している「仙台市下水道事業中期経営計画進捗レポート〔令和4年度〕」をご覧ください。（仙台市ホームページのトップページのサイト内検索から検索できます。）



仙台市煉瓦下水道「杜の都れんが下水洞窟」

左の写真は明治33（1900）年に築造され、現在においても現役で使用されている煉瓦造りの下水道管です。平成22（2010）年度に土木学会選奨土木遺産に認定されました。青葉区西公園 C60 広場（SL 広場）そばの地下に埋設されています。

平成28年11月より見学施設として一般開放しています。詳しくは仙台市下水道ホームページをご覧ください。また、仙台市公式動画チャンネル「せんだいTube」でも当施設を紹介する動画を公開していますので、お持ちのスマートフォン等で、下記の二次元コードからご覧ください。



パソコンからは

れんが下水洞窟 で 検索

令和5年11月

編集・発行 仙台市建設局下水道経営部経営企画課
〒980-8671
仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
TEL 022-214-8509

下水道の今をお知らせします

仙台市下水道事業中期経営計画の令和4年度における進捗状況

1. 「お知らせ」の目的

下水道は、市民の皆さまが日常の生活で使用した水をきれいにする「汚水処理」と、大雨からの被害を軽減する「雨水排除」の2つの役割を持つ重要なライフラインです。

仙台市では、市民の皆さまに安心して下水道をお使いいただけるよう「仙台市下水道事業中期経営計画（令和3～令和7年度）」（以下「中期経営計画」という。）を策定し、事業を進めています。この計画では、令和7年度までに達成すべきサービス水準（目標値）を設定し、その達成に向けて事業を着実に進められるよう取り組んでいます。

また、市民の皆さまに事業の現状や課題に対する理解を深めていただくため、毎年度取り組み状況を公表することとしています。この「お知らせ」では、令和4年度の下水道事業の主な取り組み実績を皆さまにお知らせします。



下水道には、「汚水処理」と「雨水排除」の2つの役割があります。



仙台市下水道マスコットキャラクター

「かんとくん」

2. 令和4年度の主な取り組み実績

下水道施設の適正な維持管理

汚水管内で木の根が成長して管が詰まったり、腐食により管が壊れ、道路陥没を起こすことがあります。清掃や点検など適正な維持管理を行っています。

汚水管詰まりの回数		
現状値 (H28~R元平均実績)	目標値	R4実績
493回	R3~R7平均で現状値より減少	375回

陥没件数		
現状値 (H28~R元平均実績)	目標値	R4実績
82件	R3~R7平均で現状値より減少	83件



(腐食により破損した管路)

この現場では、管路の破損により道路陥没が発生しました。

浸水対策

浸水被害の軽減に向け、10年に1回程度の大雨(10年確率降雨)に対応する雨水排水施設の整備を進めています。

10年確率降雨に対応した雨水排水施設整備率		
現状値 (R元)	目標値	R4実績
35.7%	R7において37.8%	37.2%



(建設中の広瀬川第3雨水幹線)

浸水防除機能の拡充のため、大規模な雨水排水施設を建設中です。

地震対策

地震に強い管路や施設とするため補強工事(耐震化)を進めています。

耐震化率(管路)		
現状値 (R元)	目標値	R4実績
41.0%	R7において49.0%	45.9%

耐震化率(施設)		
現状値 (R元)	目標値	R4実績
37.7%	R7において57.4%	45.9%



放流水質の適正維持

浄化センター(下水処理場)では、下水を適切に処理し、水環境の保全に努めています。

放流水質基準超過回数		
現状値(R元)	目標値	R4実績
0回	毎年度0回	2回



(水質検査の様子)

事業場排水が下水道への排除基準に適合しているか、水質を検査している様子です。

温室効果ガスの排出抑制

浄化センターやポンプ場では、電力などのエネルギーを大量に消費しますが、省エネルギー機器の導入などによって、温室効果ガス排出量の削減に努めています。

温室効果ガス排出量		
現状値(R元)	目標値	R4実績
51,773 t-CO ₂ /年	R7において50,220 t-CO ₂ /年	51,747 t-CO ₂ /年



効率的な経営

将来的な収入の減少や行財政改革により、事業費や職員数といった経営資源が減少する一方で、施設の老朽化などにより、維持管理・更新の需要は増大していくため、今後はより一層効率的な下水道経営が必要となっています。

経費回収率		
現状値(R元)	目標値	R4実績
116.4%	毎年度100%以上	112.0%

汚水処理原価		
現状値 (H28~R元平均実績)	目標値	R4実績
128.5 円/m ³	R3~R7平均で現状値より減少	129.5 円/m ³

下水道事業サービスの向上

苦情要望や本市下水道事業に対するアンケート結果については、お客さまからの大切な声として下水道事業サービスの向上に反映させてまいります。

苦情要望件数		
現状値 (H28~R元平均実績)	目標値	R4実績
3,070件	R3~R7平均で現状値より減少	3,002件